

福祉型障害児施設 たかはら学園
障害者支援施設 たかはら学園
障害者支援施設 たかはら育成園
生活介護事業所 デイセンターたかはら
短期入所事業所 たかはら学園・たかはら育成園
放課後等デイサービス kids たかはら
共同生活援助事業 メゾンたかはら・ハニーハイツたかはら
多機能型事業所 ワークスタかはら
相談支援事業所 矢板市障害児者相談支援センター
障害児通所支援事業所 こども発達支援センターたけのこ園



たかはらの豊かな大地の中で
ゆとりある生活を…



社会福祉法人 たかはら学園

沿革

昭和43年	9月26日	財団法人たかはら学園設立許可
昭和44年	3月27日	社会福祉法人たかはら学園認可
昭和45年	3月31日	日本自転車振興会の補助金により、管理棟・児童棟A(旧あかしや寮)・児童棟B(旧まろにえ寮)竣工
昭和45年	3月31日	社会事業振興会(現独立行政法人福祉医療機構)借入金により成人棟(旧あすなる寮)竣工
昭和45年	4月1日	精神薄弱児施設(現福祉型障害児施設)たかはら学園(定員50名)開設
昭和45年	7月1日	精神薄弱者更生施設(現障害者支援施設)たかはら育成園(定員30名)開設
昭和53年	4月1日	栃木県立那須養護学校たかはら学園施設内学級開級
昭和61年	3月24日	栃木県立那須養護学校たかはら学園施設内学級開級
昭和62年	3月31日	日本自転車振興会の補助金により居住棟・洗濯室・洗濯室・浴室棟(児童)竣工
昭和62年	4月1日	たかはら学園定員30名、たかはら育成園定員50名となる
平成12年	4月1日	たかはら育成園通所部(定員10名)開設
平成15年	4月1日	たかはら育成園通所部定員15名となる 児童短期入所事業(4名)、知的障害者短期入所事業(4名)開始
平成15年	6月1日	障害者相談支援事業受託開始
平成16年	4月1日	たかはら育成園通所部定員18名となる
平成17年	3月31日	たかはら育成園通所部廃止
平成17年	4月1日	知的障害者通所更生施設「デイセンターたかはら」(定員25名)開設
平成17年	6月30日	知的障害者地域生活援助事業「メゾンたかはら」(定員4名)認可
平成17年	7月8日	知的障害者居宅介護事業「サポートたかはら」認可
平成18年	3月30日	知的障害者地域生活援助事業「ハニーハイツたかはら」(定員5名)認可
平成18年	3月31日	知的障害児居宅介護事業「サポートたかはら」認可
平成18年	4月1日	知的障害者更生施設「デイセンターたかはら」定員28名となる
平成18年10月1日	10月1日	知的障害者地域生活援助事業「メゾンたかはら」・「ハニーハイツたかはら」が共同生活介護事業へ移行
平成19年	4月15日	共同生活介護事業「メイプルハイツたかはら」開設
平成21年	4月1日	就労継続支援事業B型「ワークスタかはら」開設
平成24年	4月1日	知的障害児施設「たかはら学園」が障害児入所施設・障害者支援施設(併設)に移行 知的障害者更生施設「たかはら育成園」が障害者支援施設に移行 知的障害者通所更生施設「デイセンターたかはら」が生活介護事業所に移行、定員30名となる 障害児通園事業「こども発達支援センターたけのこ園」の運営受託
平成24年	9月19日	「たかはら学園」・「たかはら育成園」新施設竣工
平成24年	9月30日	知的障害者居宅介護事業・知的障害児居宅介護事業「サポートたかはら」廃止
平成27年10月31日	10月31日	共同生活援助事業「メイプルハイツたかはら」廃止
平成27年11月1日	11月1日	共同生活援助事業「メゾンたかはら」定員5名、「ハニーハイツたかはら」定員9名となる
平成28年	4月1日	放課後等デイサービス「Kidsたかはら」開設
平成29年10月1日	10月1日	就労継続支援事業B型「ワークスタかはら」が多機能型事業所(鐘楼継続支援B型・生活介護)へ移行
平成30年	4月1日	たかはら学園(定員30名)が障害児入所施設たかはら学園(定員15名)・ 障害者支援施設(定員15名)となる

施設の規模・概要

敷地面積 25,616.16㎡

基本建物 管理棟 2020.88㎡、高齢入所棟(まろにえ) 894.28㎡、児童入所棟(あすなる) 910.29㎡、青壮年入所棟(あかしや) 854.46㎡、
作業療法棟D 99.37㎡、作業療法棟E 99.37㎡、発達障害支援センター 99.37㎡、管理棟(旧管理棟) 516.14㎡、生活訓練棟(デイセンター)
338.95㎡、作業室(農作業班) 71.21㎡、ボイラ-室 10.00㎡、作業訓練棟 189.44㎡、作業訓練棟(新作業棟) 144.00㎡

付帯建物 車庫兼倉庫 99.00㎡、作業室 32.47㎡、作業室 58.64㎡、洗濯・乾燥室 59.62㎡、物置 19.87㎡、物置 16.24㎡、洗濯室 3.31㎡
〔建物合計〕20棟 6536.91㎡

たかはら学園

種別 児童福祉法による障害児入所施設・障害者総合支援法による障害者支援施設(併設)

開設年月日 昭和45年4月1日

定員 入所30名(児童15名、成人15名)

園長 瀬端 道男

職員構成 園長・次長・課長・書記・児童指導員・保育士・看護師・栄養士等

たかはら育成園

種別 障害者総合支援法による障害者支援施設

開設年月日 昭和45年7月1日

定員 入所50名(男25名、女25名)

園長 瀬端 道男

職員構成 園長・課長・書記・生活支援員・作業支援員・看護師・栄養士等

デイセンターたかはら

種別 障害者総合支援法による生活介護事業所

開設年月日 平成17年4月1日

定員 30名

センター長 手塚 祐揮

職員構成 センター長・次長・課長・書記・生活支援員・看護師等



たかはら学園 理念

「じしゅ・じりつ・じはつ」をあらゆる活動の基盤として、法人・職員が心を一つにし、保護者・利用者、地域住民、関係自治体等と連携をし、「利用者が地域の中でごく当たり前の生活ができること」の実現を目指します。

たかはら学園十二のあったか宣言

私たち、社会福祉法人たかはら学園職員は、明るく、あたたかい心をもって、利用者の指導・支援に努めることを宣言します。

- 一、いつも元気に挨拶をしましょう
- 二、利用者の立場になって考え、実践しましょう
- 三、「できる」という意識を持って、指導・支援しましょう
- 四、ひとりひとりを大切に、指導・支援しましょう
- 五、思いやりの心を持ちましょう
- 六、チームワークを大切にしましょう
- 七、法人、園・事業所の方針をよく理解し、活動しましょう
- 八、園・事業所に愛着を持ちましょう
- 九、アイデアや意見を出し合い、参画意欲を高めましょう
- 十、報告、連絡、相談を積極的にしまし、
- 十一、計画的に仕事をしましょう
- 十二、健康管理に心掛けましょう



作業学習指導計画

作業学習、職業訓練を中心に行い、具体的・現実的な生活場面での、利用者一人一人の直接的な体験を通して、人格形成や生活能力を高め、社会参加と社会的自立を目的として取り組んでいます。

そのためには、個人個人の身体状況、性格、行動、知的能力を十分に把握して日々の反復訓練を行うとともに、継続的発展的な支援・指導を行いながら、身体面や情緒面の調整や安定化をすすめ、満足感、更には達成感をもたせるよう指導しています。

グループ編成は個々の能力、適性、あるいは発達と自立の度合いに応じたものとしています。繰り返し学習を積み重ねるなかで、一人一人の成長を促し、働くことの喜びを体得しながら、自立心を育て社会参加へとつながる支援・指導を展開しています。

ワークチャレンジ かがやき班

学園内だけでなく園外作業や外注作業にも力を入れ就労を目標に活動していく。作業目標や個人の能力をチームで共有する事により技術だけでなく、自身の役割や立ち振る舞いなど社会性を身に付けられるよう努め、自主性自立性を高めていく。また、作業で得た工賃にて社会活動に参加し、働くことの意義を本人が考えられるよう努めていく。

衛生班

学園内の清掃を通して、園内外での清掃業務に必要な知識や技術の習得を目指し活動していく。また、チームでの活動を意識して取り組むことにより、協調性や責任感などの社会性を養いながら個人の能力アップしていき、本人の自信ややりがいに繋がられるよう努めていく。

トライ班

学園内の整備作業や畑での栽培を通して、生産的な活動に取り組みながら、より良い作業態度、作業技術、作業習慣を身につける。また、個別及び協同での活動により各人の能力を高め、作業を通し働くことの喜び、充実感、達成感を味わい生活に潤いを持てるよう努めていく。

園芸班

園芸活動を中心に取り組み、生産的な活動を目的としている。また、季節ごとに移り変わる草花を育てることにより、生き物の大切さや思いやりの心を育む。その他、製品や作品作りも手がけ、自信や意欲を持って生活出来るように努めていく。

リサイクル班

しいたけ栽培や空き缶つぶしなどを中心に行いながら、日常と作業日のメリハリをもたせ、本人の強みを活かした活動を行っていく。また、生活のリズムを整えることにより、情緒を安定させ、落ち着いた生活を送れるように努めていく。

アクティブ班

軽作業(水やり、砂ならし)を通して歩行訓練や機能訓練を中心に取り組みながら、身体機能向上を目標とし活動していく。日常生活と作業活動でのメリハリを意識させながら個々に合った目標を設定し、個人レベルでの出来る事を増やす。これにより日々の生活に達成感や喜びを見出せるよう努めていく。

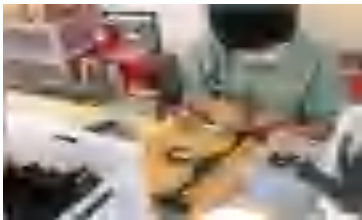
げんきあっぷ班

歩行訓練や園芸など個々の特性に合った活動内容を行っていきながら、身体機能の維持を目標とし活動していく。また、ストレッチや手浴、足浴など、身体ケアを行いながら健康の管理や維持にも励み、生活に生きがいやゆとりをもてるよう努めていく。

作業学習

ワークチャレンジ かがやき

職場実習, 園内整備
園外・工芸・外注作業



リサイクル班

リサイクル作業, 椎茸栽培



トライ班

農芸作業, 栽培作業



園芸班

環境美化, 園芸作業



衛生班

環境美化, 清掃作業



アクティブ班

園庭整備,
リサイクル作業(アルミ缶つぶし)

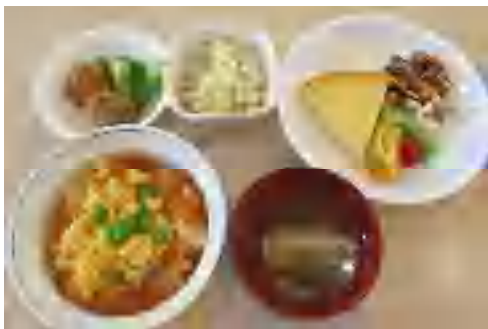


げんきあ っぷ班

散歩, 園芸,
体操, 工芸



おいしい 食事



誕生日会メニュー



行事食 (敬老の祝い)

医務の記録

健康診断・検便・内科検診 (春・秋)
血圧測定 (40歳以上毎月, 50歳以上毎週)
ブラッシング・手洗い・うがい指導 (毎月)
ぎょう虫検査 (年1回), インフルエンザ予防接種



嘱託医による内科検診



手洗い・うがい指導風景

余暇・クラブ活動



週日課表

曜日 時間	月	火	水	木	金	土	日	
6:30	起 床					起 床		
7:00	小・中学校登校	清掃・朝会					清掃・朝会	
7:50	特別支援学校登校	朝 食					朝 食	
9:15	後片付け・食堂清掃・投棄・歯磨き					後片付け・食堂清掃 投棄・歯磨き		
9:30	朝礼	清掃	朝礼	清掃	朝礼	清掃	清掃	
	ﾗﾝｼﾞﾝｸﾞ 体操	生活支援	ﾗﾝｼﾞﾝｸﾞ 体操	生活支援	ﾗﾝｼﾞﾝｸﾞ 体操			
	作業学習	余暇活動	作業学習	余暇活動	作業学習	生活支援	生活支援	
11:30	昼 食 準 備							
12:00	昼 食							
	後片付け・食堂清掃・投棄・歯磨き 自由時間・作業学習準備							
13:30	作業学習	余暇活動	作業学習	余暇活動	作業学習	余 暇 活 動		
		生活支援		生活支援		生 活 支 援		
15:00	おやつ							
16:00	小・中学校下校 特別支援学校下校							
16:30	生活支援（清掃・衣類整理） 班 入 浴 夕 食 準 備							
18:00	夕 食							
	後片付け・投棄・歯磨き							
19:00	夕 会							
	余 暇・自 由 時 間							
20:00	班 入 浴							
20:30	就寝準備・布団敷き、就寝 ・ 着替え							
21:00	消 灯							
24:00	夜尿起こし・巡 視							

食事計画

- ・バイキング（隔月昼食時）
- ・選択メニュー（隔月昼食時）
- ・誕生会（第4木曜日）
- ・行事食（随時）

クラブ活動（第2・4木曜日）

- ・リトミッククラブ
- ・運動クラブ
- ・芸術クラブ
- ・工作クラブ
- ・和太鼓クラブ（選抜）

清掃活動（第4水曜日）

- ・たかはら学園周辺地域
- ・片岡駅周辺

余暇活動（火・木・土・日曜日）

- ・創作活動
- ・カラオケ
- ・散歩（園内・園外）
- ・ｽﾎｰｯｽﾞ スﾄﾚｯﾁ
- ・外出（買い物・小旅行）
- ・映画鑑賞
- ・おやつ作り

年間行事計画

実施行事		実施行事		実施行事	
4月	新任職員歓迎会 春季健康診断 4月5月連休帰省	9月	障害者ｽﾎｰｯｽﾞ大会（栃木県）	2月	節分
	5月	地域交流 たかはらまつり	10月	秋季健康診断 総合避難訓練 たかはら秋のスポーツフェスタ	3月
6月			園内整備（環境整備）	11月	
7月	七夕まつり 親と兄弟との交流会	12月	もちつき大会 クリスマス会（利用者、職員、学园内） 冬季帰省	毎月の定期的な行事 ・面会日（原則として第3土曜日） ・誕生会（第4水曜日 昼食時） ・エアロビ教室（第1火曜日） ・クラブ活動（第2・4木曜日） ・地域清掃活動（第4水曜日） ・避難訓練（第3火曜日） 一泊旅行（学園・育成風 デイセンターたかはら・GK）（6月～11月）	
8月	納涼祭 夏季帰省 夏季余暇活動	1月	初詣 成人式 新年会（利用者・保護者・職員 合同）		

めざすもの

1. 健康で明るく楽しい生活
2. 作業・スポーツでの様々な挑戦
3. 小ブロックによる家庭に近い環境

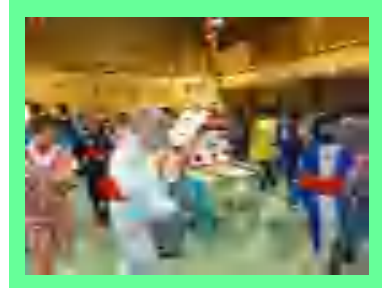
楽しい行事



■ 一泊旅行 ■



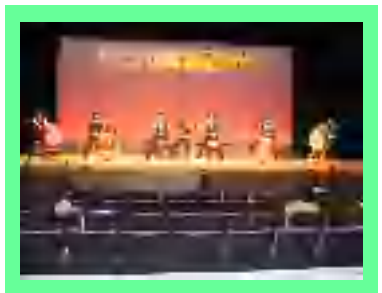
■ たかはらまつり ■



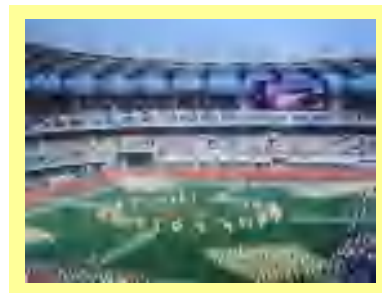
■ 納涼祭 ■



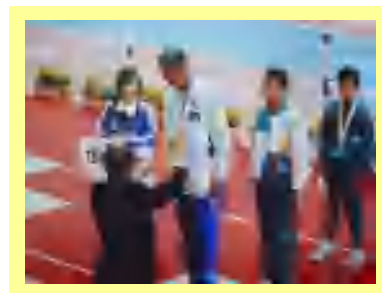
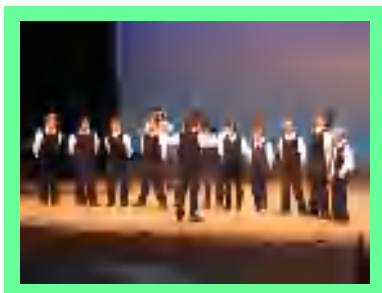
■ スポーツ
フェスタ ■



■ カルフルとちぎ ■



■ 全国障害者
スポーツ大会 ■



社会福祉法人たかはら学園概要

障害児入所施設 たかはら学園（児童部） 定員 15 名

知的障がいのある児童（18才以下）の入所施設です。

障害者支援施設 たかはら学園（成人部） 定員 15 名

知的障がいのある成人の支援施設です。

（施設入所支援 + 生活介護）

障害者支援施設 たかはら育成園 定員 50 名

知的障がいのある成人の支援施設です。

（施設入所支援 + 生活介護）

短期入所事業

（定員：学園3名・育成園4名）
保護者の疾病・その他の理由により家庭での生活が困難な場合に、短期間入所で、支援をおこないます。

放課後等デイサービス

Kids たかはら

定員 10 名

障がいのある小・中学生を対象として、放課後の時間を使い、療育・学習・運動・訓練により多面的な支援を行う。

生活介護事業所 デイセンターたかはら 通所定員 30 名

知的障がいを持つ成人の生活介護事業所です。

家庭から通い、作業や行事等に参加しながら、自立した生活を送れるように、支援をおこないます。

送迎あり（塩谷・矢板方面、旧河内・さくら方面）

地域生活支援事業 日中一時支援事業

【営業時間】

平日 8:30～18:00

土・日・祝日 8:30～17:30

【利用定員】

平日 10 名

土曜日・祝日 15 名

日曜日 6 名

矢板市障害児者相談支援センター 障害児者相談支援事業

相談支援専門員が窓口となり相談事業や連絡調整業務、サービス等支援計画の作成をおこないます。

障害児相談支援事業

一般相談支援事業

特定相談支援事業

知的障害者共同生活援助事業 （グループホーム） メゾンたかはら ハニーハイツたかはら 定員 14 名

知的障がい者に対し適正な地域生活援助を提供することを目的とします。

自立を目指し、地域において共同で日常生活を営むことが出来るよう、援助・介護・支援を適切におこないます。

多機能型事業所 （生活介護・就労B型）

ワークスタかはら

通所定員 20 名

一般就労が困難な人たちに働く場を提供し、知識・能力向上のために必要な訓練を行ないます。

こども発達支援センター たけのこ園

通所定員 10 名

児童が日常生活における基本的動作を習得し、集団生活へ適応できるよう適切な指導及び訓練を行い、児童と保護者に対し多面的な支援を行う。

社会福祉法人たかはら学園

障害児入所施設 たかはら学園

障害者支援施設 たかはら学園

障害者支援施設 たかはら育成園

生活介護事業所 デイセンターたかはら

放課後等デイサービス Kids たかはら

〒329-1573 栃木県矢板市越畑 226

TEL 0287-48-0304 FAX 0287-48-1927

URL: <http://www.taka.or.jp> Mail: jimu01@taka.or.jp

知的障害者共同生活援助事業 メゾンたかはら

多機能型事業所 ワークスタかはら

〒329-2164 栃木県矢板市本町 7-21

矢板市障害児者相談支援センター

〒329-2164 栃木県矢板市本町 7-21

こども発達支援センター たけのこ園

〒329-1576 栃木県矢板市石関 1289-4

